



安曇野市立明北小学校

かんだち山

5月号

令和7年5月8日

文責：校長 浅川 浩

1年生を迎える会を行いました

4月25日（金）、1年生を迎える会が体育館で行われました。児童会の交流委員会が中心となり進めてくれました。2年生は学校の授業について、3年生は音楽会について、4年生は運動会について、5年生がかんだち山や廃線敷について、6年生が児童会についての発表をして、みんなで1年生に学校の様子を伝えました。1年生は自己紹介をして、自分の好きなものを発表しました。そして全校のみんなで、「だるまさんがころんだ」と「じゃんけん列車」を楽しみ、1年生とも仲良くなりました。



6年生と一緒に1年生の入場

3年生が椎茸のこま打ちに挑戦しました

4月14日（月）、3年生が市の耕地林務課の方から椎茸のこま打ちを教わりました。ドリルを使って原木に穴を開け、その後木槌を使って椎茸のもとになる「こま」を穴に打ち込みました。打ち終わった原木は、校舎と体育館の間の置き場に運びました。おいしそうな椎茸がたくさんできるといいですね。

17日（木）には5年生が、2年前にこま打ちをした椎茸を収穫しました。そして採りたての椎茸に醤油とバターで味付けをして焼いて食べました。みんなおいしそうに食べていました。



協力して原木に椎茸のこま打ちをしました

交通安全教室が行われました

4月18日（金）に交通安全教室を行いました。全体会では明科交番の中平さんから、横断するときは止まる、大きく手を挙げる、確認してから渡ること、事故の多い時間は下校時と下校後遊びに行くとき、長野県では最近の5年間で222人の小学生が交通事故に遭っていること、事故に遭うことの多い年齢は7歳、といったことを教えていただきました。

その後、国道を含む学校周辺の道を1～6年生が一人ずつ歩きました。道の途中に交通指導員の方や市役所の方、中平さんに立っていただき、その場で指導をいただきました。貴重な学習の場になりました。ありがとうございました。



一人一人実際に歩いて学習しました

すてきな光景の中、元気に遊ぶ子どもたち！

朝の時間や2時間目の後の休み時間、給食後の昼休みなど、校庭や体育館で元気に遊ぶ子どもたちが大勢います。学年を超えて楽しそうに遊ぶ子どもたちが多く、見ていてとても微笑ましくなります。4月中旬のある朝、校庭へ行くと花壇のチューリップやパンジー、そして校庭と廃線敷の桜が満開でした。その中で楽しそうに遊ぶ子どもたち。明北小学校ならではのすてきな光景につい見とれてしまいました。



校庭が花いっぱいとてもきれいでした